

Deloitte.

ガバナンス・リスク・コンプライアンス(GRC) ソフトウェア導入事例

製造業

トーマツ.

グローバル製造業A社(連結売上高:約1500億ドル)

概要:さまざまな事業をグローバルで展開している企業が、同一の組織階層でリスク、コンプライアンスに関する情報を統合し、全社の事業影響度の観点で「見える化」した。

背景

1. 製造業を中心に10以上の事業を全世界レベルで実施している中で、各事業や地域・国独自のものを含め自社が対応すべきリスクや法規制対応が複雑化していた。
2. リスク事象(インシデントを含む)の発生による自社のブランディングの低下を懸念した経営陣の課題感からトップダウンで見直しを行った。

目的

1. 自社の事業・組織の管理階層を設定し、その構造をもとにグループ会社、海外拠点を含めて、すべてのリスクマネジメント、コンプライアンスに関する情報を統合し、一元的に管理することを目指した。
2. 一元的に管理をもとに施策の「見える化」を行い、全社への事業への影響度の観点で再整理することで、業務の効率化と管理の強化を行う。

アプローチ

1. 経営者の意思決定として、企業グループ全体でのプロジェクトの継続的な推進へのコミットメントを行った
2. 将来的な変化も見据えてグループの事業、組織、グループ会社など実際の事業構造にあわせた管理階層(ヒエラルキー)を決定
3. 決定した管理階層にあわせ、海外拠点、子会社を含むグループ全体で行っているリスクマネジメント、コンプライアンス関連の施策に関する情報の一元管理を実施
4. 一元管理された情報をもとに「見える化」を行い、各施策を事業影響度の観点で再整理し、効率性と強化の必要性の観点から見直しを実施

成果

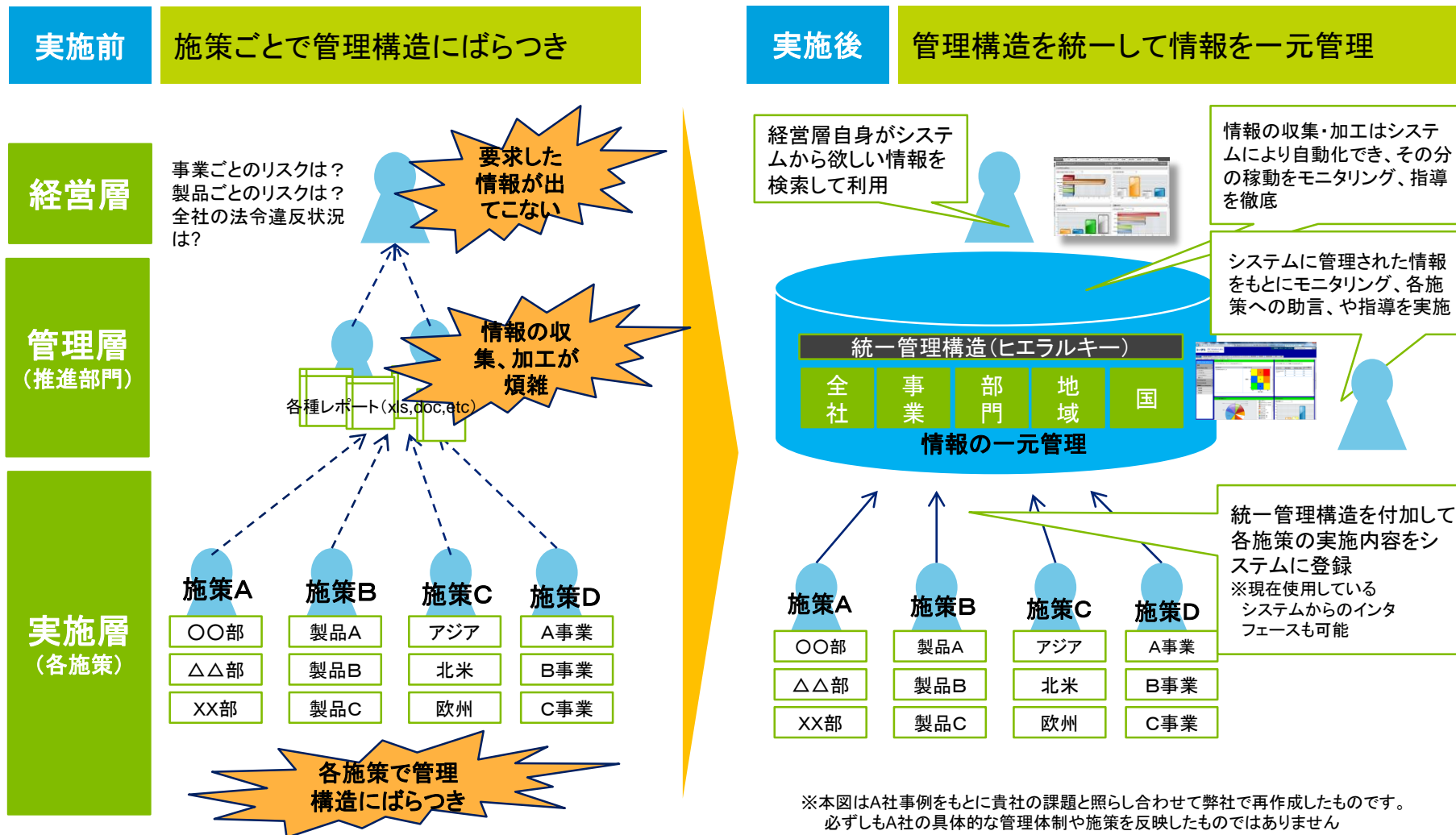
1. 経営情報の一環として情報を一元管理し、経営層が必要な単位で活用できることにより、経営層のリスク、コンプライアンスへの関心が高まり、結果的に全社レベルで意識や対応力が向上した。
2. 統一された管理階層をもとに、経営への影響度の観点から各施策を整理することで、各施策の実施内容の過不足を一元的に把握できた。
3. 施策横断的に情報を「見える化」することで、自社が対応すべきリスクに対する各施策間での「重複」、「抜け・漏れ」を確認が可能となり、業務の効率性と強化の必要性の両面から各施策の見直しを実現した。

ポイント

情報管理: 自社の事業・組織の構造にあわせた施策横断的な管理階層(ヒエラルキー)の設定とそれに基づいた全施策の情報一元管理の実施
情報伝達: 一元管理された情報をもとに施策横断的な観点でのモニタリングの実現(経営への影響度、業務効率性、実施体制の脆弱性等)

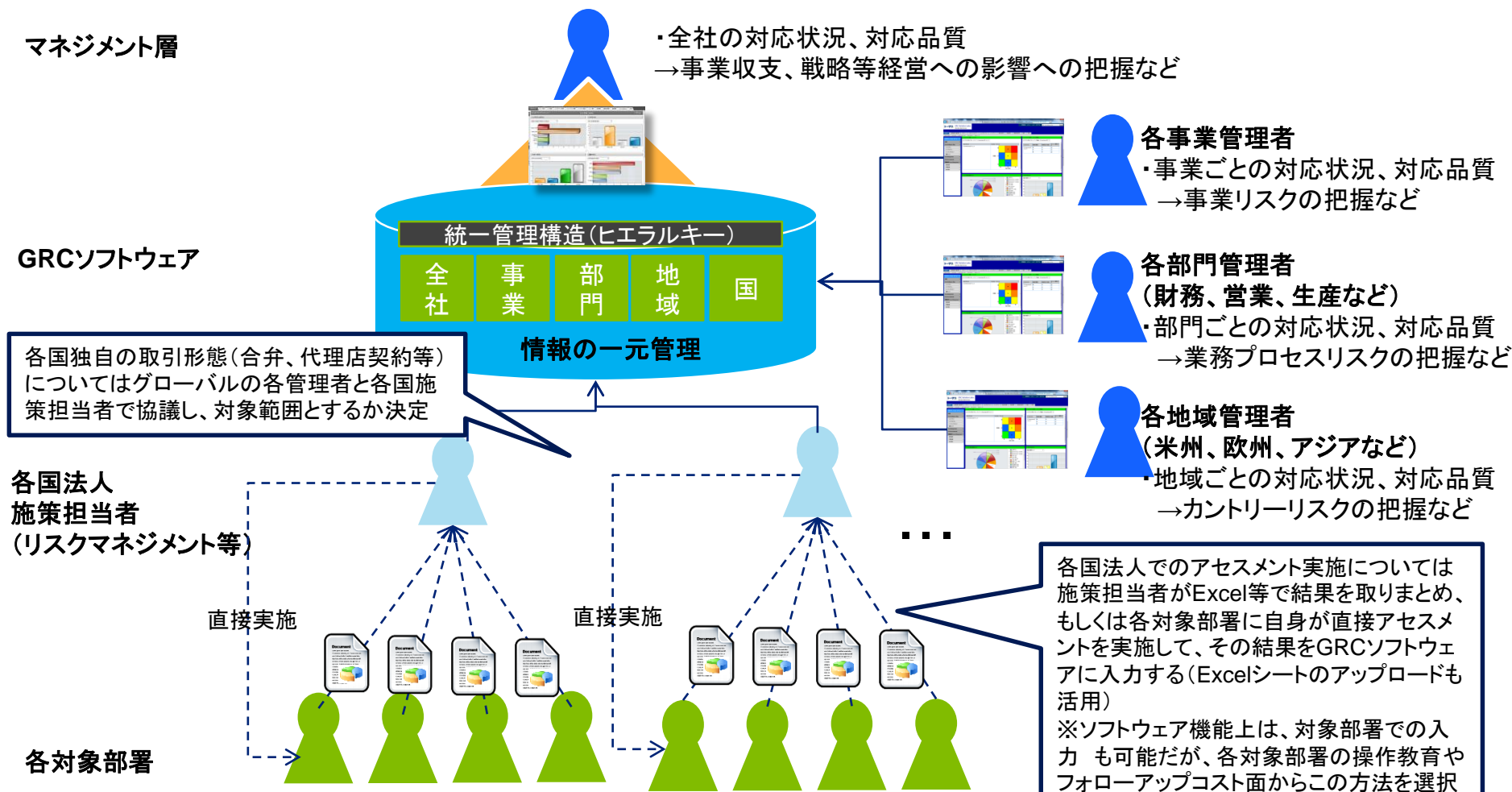
グローバル製造業A社 ～効率化実施イメージ～

施策横断的な管理構造ヒエラルキーをもとにした情報の一元管理の実施



グローバル製造業A社 ～GRCソフトウェア活用イメージ～

各国法人の施策担当者以上でGRCソフトウェアを利用する
→おもに対応内容の把握、とりまとめ、分析に活用している



※本図はA社事例をもとに貴社の課題と照らし合わせて弊社で再作成したものです。必ずしもA社の具体的な管理体制や施策を反映したものではありません

Deloitte.

デロイトトーマツ

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュトーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社、税理士法人トーマツおよびDT弁護士法人を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,500名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約220,000名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュトーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTLおよびそのメンバーファームについての詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所
エンタープライズ リスク サービスは、
2006年2月8日、監査法人として初めて
情報セキュリティマネジメントの国際
規格であるISO/IEC27001の認証を
取得しました。
2009年4月1日には、デロイトトーマツ
リスク サービス株式会社をこの認証
範囲に含めております。

有限責任監査法人トーマツ 東京
事務所におけるBCP/BCMサービス
提供部門およびデロイトトーマツ
リスクサービス株式会社は、
2011年3月11日に事業継続
マネジメントシステムの規格である
BS25999-2:2007の認証を取得し、
2013年2月19日に国際規格
であるISO22301:2012の認証を
取得しました。



IS 501214 / ISO (JIS Q) 27001



BCMS 568132 / ISO 22301